

## 「掲示版」

すこやかクラブ京都  
(京都市老人クラブ連合会)



掲示版を見てウォーキングに参加されました!

会員への情報発信を目的に、「掲示版」を利用して約1年が経過します。取り付け場所は、人通りの多い所を選んでいきます。

市老連より頂く多くの情報のなかでも、カラーで解りやすいチラシが好評で、役員だけでなく会員にも見て頂きたいと思い、掲示版に張り付けました。掲示してビックリしたのは、その反響の大きさです。特に昨今、ウォーキングの好きな方が多く、チラシを見て「ウォーキングに参加したいが、どうすれ

ば良いのか?」と尋ねられます。各单位クラブに入会することが必要と言いますと、即、入会となります。

また、健康ランド(温泉施設)の割引券が付いているチラシを張り付けた時は、チラシを剥がして持つていかれることがあります。

今後共、掲示版からの情報発信で、会員が一人でも多く入会して頂ければいいなあと思います!

伏見区すこやかクラブ(区老連)  
事務局長 平居 利夫

## みんなのひろば



## OB会員へ心の援助

仙台市太白区 佐保山みどり会  
会長 高橋 精史

みどり会は発足から25年、年々身体が思うようにならない人が増えてきました。「みんなに迷惑をかけられないので退会したい」といつて抜けていく、これが現実です。その方たちは、家から外に出る機会が少なくなり、会話がなくなり、退会により訪問してくれる人も少なくなります。

でも、このような環境になってからこそ、会話のできる、心に刺激を与える仲間が必要なのではないかと思えます。

そこで、会員OBの方々に温かい声かけができるように考えて、年1〜2回、会員および会員OBのいる二か所の施設に本人を訪ねる活動をしました。施設の忘年会や夏祭りへの参加、施設内の花壇整備もしています。



施設で記念撮影

また昨年は初めての試みとして、身体が思うようにならない人たちを食事会に招待したところ、話もはずんで美味しく食べていただき「何回も実施して欲しい」とうれしい声を聞くことができました。

これらの活動を継続するためにも若手役員を誕生させて、若手会員の勧誘に力をいれるつもりです。これからもみどり会の縁を大切にしていきます。